

# 計算書類に対する注記(法人全体)

## 1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし

## 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・移動平均法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物(建物付属設備含)、構築物、機械及び装置、車両運搬具並びに器具及び備品一定額法
  - ・リース資産
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
    - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金－役職員に対して将来支給する退職金のうち、当該会計年度末までに自己都合で退職した場合の負担すべき額を見積もり、(独)福祉医療機構からの支給見込み額を控除した額を限度として計上している。
  - ・賞与引当金－職員に支給する賞与のうち、当該会計年度に属する額を算出し計上している。
- (4) 棚卸資産の評価方法
  - ・原価法による最終仕入原価法。
- (5) 消費税等の会計処理
  - ・税込方式によっている。

## 3. 重要な会計方針の変更 該当なし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職共済制度及び当法人の規定に基づく基準

## 5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
  - 当法人では、社会福祉事業のみの実施としているため二様式は作成していない。
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
  - ア 法人本部拠点
  - イ 北海道療育園拠点
    - 「重症心身障害児者施設 北海道療育園」「重症心身障害児者施設 北海道療育園短期入所」「旭川通園事業所」
    - 「滝川通園事業所」「補装具事業所 つーるぼっくす」「相談支援センター Be-ねくすと」「訪問看護事業所 けあぷらす」
  - ウ つつじの里拠点
    - 「つつじの里 生活介護」「つつじの里 施設入所支援」「つつじの里 短期入所」「つつじの里 デイセンターくすみ」
  - エ つつじグループホーム拠点
    - 「グループホーム こぶし」「グループホーム さくら」「つつじグループホーム 短期入所」
  - オ 美幌療育病院拠点
    - 「重症心身障害児者施設 美幌療育病院」「重症心身障害児者施設 美幌療育病院短期入所」「美幌療養病棟」
    - 「相談支援センター ぱれっと」
  - カ ワークセンターびぼる拠点
    - 「就労移行支援」「就労継続支援B型」
  - キ 美幌グループホーム拠点
    - 「グループホーム ソング」「グループホーム スマイル」

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	231,912,284	0	2,752,749	229,159,535
建物(建物付属設備含)	1,751,719,949	148,888,400	141,311,164	1,759,297,185
合計	1,983,632,233	148,888,400	144,063,913	1,988,456,720

## 計算書類に対する注記(法人全体)

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し  
該当なし

8. 担保に供している資産 該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本)(建物付属設備含)	4,672,886,887	2,913,589,702	1,759,297,185
建物(その他)(建物付属設備含)	2,326,382,517	358,915,667	1,967,466,850
構築物	895,746,687	594,118,371	301,628,316
機械及び装置	18,025,165	11,702,928	6,322,237
車輛運搬具	136,986,810	113,995,398	22,991,412
器具及び備品	809,542,565	692,870,054	116,672,511
その他の固定資産	117,230,622	1,267,319	115,963,303
合計	8,976,801,253	4,686,459,439	4,290,341,814

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	945,654,620	0	945,654,620
未収金	249,049	0	249,049
未収補助金	103,446,326	0	103,446,326
合計	1,049,349,995	0	1,049,349,995

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし

12. 関連当事者との取引の内容 該当なし

13. 重要な偶発債務 該当なし

14. 重要な後発事象

(1) 北海道療育園拠点の滝川通園事業所は平成28年度に新築移転した。平成29年度より滝川通園事業所で短期入所事業を開始することから、滝川通園事業所は北海道療育園拠点から分割し、滝川通園事業所拠点としてサービス区分を「滝川通園事業所」「滝川通園事業所短期入所」を設け運用を開始する予定である。

平成29年度より美幌グループホームは新築移転する。

移転後の所在地 網走郡美幌町字新町1丁目7番18

移転予定日 平成29年4月1日(グループホームスマイル)

平成29年8月1日(グループホームソング)

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

その他資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態に必要な事項は以下のとおりである。

(1) リース取引ー所有権移転外ファイナンス・リース取引。人事給与システムソフト一式である。

(2) 利息相当額の各期への配分方法ーリース料総額から利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法を採用している。

(3) 建設仮勘定ー平成27年度末の建設仮勘定22,401,000円は、建物(建物付属設備含)、構築物(北海道療育園、つつじの里)に振替えた。

平成28年度末の建設仮勘定102,807,600円は、美幌グループホーム新築工事一式である。

(4) 旭川市からのつつじの里整備費償還補助金(20年払い)の元金を計上している。